

令和 00 年分所得税青色申告決算書 (一般用)

この青色申告決算書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住所			フリガナ氏名			事務所所在地		
事業所所在地			電話番号 (自宅) (事業所)			氏名 (名称)		
業種名	屋号		加団体名			電話番号		

整理番号 00000000

令和 年 月 日 損益計算書 (自 00 月 00 日至 00 月 00 日)

提出用
(令和五年分以降用)

科 目		金 額 (円)	科 目		金 額 (円)	科 目		金 額 (円)
売上(収入)金額 (雑収入を含む)	①		消耗品費	⑰		繰戻引当金	⑳	
期首商品(製品)棚卸高	②		減価償却費	⑱			㉑	
仕入金額(製品製造原価)	③		福利厚生費	⑲		計	㉒	
小計(②+③)	④		給料賃金	⑳		専従者給与	㉓	
期末商品(製品)棚卸高	⑤		外注工賃	㉑		貸倒引当金	㉔	
差引原価(④-⑤)	⑥		利子割引料	㉒			㉕	
差引金額 (①-⑥)	⑦		地代家賃	㉓		計	㉖	
租 税 公 課	⑧		貸 倒 金	㉔		青色申告特別控除前の所得金額 (㉓+㉔-㉕)	㉗	
荷 造 運 賃	⑨			㉕		青色申告特別控除額	㉘	
水道光熱費	⑩			㉖		所 得 金 額 (㉗-㉘)	㉙	
旅費交通費	⑪			㉗				
通 信 費	⑫			㉘				
広告宣伝費	⑬		雑 費	㉙				
接待交際費	⑭		計	㉚				
損害保険料	⑮		差引金額 (⑦-㉚)	㉛				
修 繕 費	⑯							

●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。

●下の欄には、書かないでください。

91		95	
92		96	
93		97	
A		99	

提出用

(令和五年分以降用)

○月別売上(収入)金額及び仕入金額

月	売上(収入)金額 円	仕入金額 円
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
家事消費等	<input type="text"/>	<input type="text"/>
雑収入	<input type="text"/>	<input type="text"/>
計	<input type="text"/>	<input type="text"/>
うち軽減税率対象	うち <input type="text"/> 円	うち <input type="text"/> 円

○給料賃金の内訳

氏名	年齢 歳	従事月数 月	支給額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 円
			給料賃金 円	賞与 円	合計 円	
その他(人分)						
計	延べ従事月数	<input type="text"/>				<input type="text"/>

○専従者給与の内訳

氏名	続柄	年齢 歳	従事月数 月	支給額			所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 円
				給料 円	賞与 円	合計 円	
計	延べ従事月数	<input type="text"/>					<input type="text"/>

○地代家賃の内訳

支払先の住所・氏名	賃借物件	本年中の賃借料・権利金等 円	左の賃借料のうち 必要経費算入額 円
		権更賃	
		権更賃	

○青色申告特別控除額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。)

	金額 円
本年分の不動産所得の金額(青色申告特別控除額を差し引く前の金額)	⑥ (赤字のときは0)
青色申告特別控除前の所得金額(1ページの「損益計算書」の④欄の金額を書いてください。)	⑦ (赤字のときは0)
65万円又は55万円の青色申告特別控除を受ける場合	65万円又は55万円と⑥のいずれか少ない方の金額(不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)
	⑧
	青色申告特別控除額(「65万円又は55万円-⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額)
	⑨
上記以外の場合	10万円と⑥のいずれか少ない方の金額(不動産所得から差し引かれる青色申告特別控除額です。)
	⑧
	青色申告特別控除額(「10万円-⑧」と⑦のいずれか少ない方の金額)
	⑨

○貸倒引当金繰入額の計算 (この計算に当たっては、「決算の手引き」の「貸倒引当金」の項を読んでください。)

	金額 円
個別評価による本年分繰入額(「個別評価による貸倒引当金に関する明細書」の⑥欄の金額を書いてください。)	①
一括評価による本年分繰入額	②
年末における一括評価による貸倒引当金の繰入れの対象となる貸金の合計額	③
本年分繰入限度額(②×5.5%(金融業は3.3%))	④
本年分の貸倒引当金繰入額(①+④)	⑤

(注) 貸倒引当金、専従者給与や3ページの割増(特別)償却以外の特典を利用する人は、適宜の用紙にその明細を記載し、この決算書に添付してください。